



オカトラノオ

(2004年6月25日 撮影)

いずみがたけ くさき お しげ はじ しょか がつちゅうじゅん
泉ヶ岳に草木が生い茂り始める初夏・6月中旬

がつけじゅん くさち りんどう はじ
から7月下旬ごろにかけて、草地や林道の端など、

ひ あ ばしよ み はな
日当たりの良い場所によく見かける花です。

しろ ちい はな あつ とちゅう ま
白く小さな花が集まって、それが途中から曲がっ

ているという、めずらしい形かたちで咲きます。

はな ようす とら しっぽ お に
この花の様子が、虎の尻尾しっぽ(尾)に似ているところ

から、「トラノオ」。そして、同じような花で水辺

を好む種類この しゅるい「ヌマトラノオ」と区別くべつするため、「丘

として、「オカトラノオ」と名づけなられたそうです。



花の部分のアップ



トラの尾 (八木山動物公園)